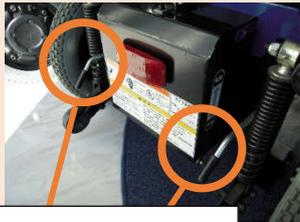


# EMC-260/270 系タイダウン箇所指示書



クラッチレバー

はじめに  
作業を行う際は、モータのクラッチレバーを電動に切り替えて車輪部が固定された状態で行ってください。また、絶縁作業が実施済のをご確認ください。  
(別途、バッテリー絶縁手順参照)



EMC-270 外観



EMC-270T 外観

EMC-270 シリーズ

## 全体外観 (一例)

タイダウンはOマークのついた写真を参考に指示箇所に対してきちんと行ってください  
禁止箇所へのタイダウンは車いす破損の危険がありますので行わないでください



## 車椅子前方(タイダウン可能箇所)



ベースフレーム  
左右連結部



キャストホーク上部  
丸パイプ部

## 車椅子後方(タイダウン可能箇所)



EMC-270T の後方タイダウンの際にはアクチュエータ線等をはさまないように注意してください



入力装置線

アクチュエータ線

左



右



## 車椅子前方(タイダウン禁止箇所)



レッグパイプ



アームパイプ



キャストホーク

## 車椅子後方(タイダウン禁止箇所)



バックパイプ



サスペンション本体